

おとなになるって
どんなこと？



「消えたレッサーパンダを追え！」

警視庁「生きものの係」事件簿

たけたにちほみ文 西脇せいご絵

学研プラス

貴重な動物が盗まれる事件を担当するのは、警視庁生活環境課環境第三係、通称「生きものの係」。生きものの捜査を専門で行うところだ。大量密輸や密りょう事件などの事件を解決し、動物や自然を守るため日夜働く人たちの仕事を紹介されているノンフィクション。



「どうして、お酒飲むの？」

森枝卓士文 古谷三敏絵 福音館書店



「ぼくはおじいちゃんと戦争した」

ロバート・K・スミス著

こだまともこ訳 あすなろ書房

大好きなおじいちゃんと、いっしょにくらすことになりピーターは大よろこび。ところが両親から、ピーターの部屋をおじいちゃんにゆずるようにと言われ、おもしろくない。そこでおじいちゃんに部屋をあきらめるよう、宣戦布告をすることにした。



「野生のロボット」

ピーター・ブラウン 作・絵

前沢明枝訳 福音館書店

嵐にまきこまれ無人島に流れついたロボットのロズ。ロズは島の動物たちを観察することで、自然界での生き方を学んでいく。ガンの赤ちゃんの親がわりとなったロズは、動物たちの力をかりて子育てをすることになった。*続編あり

ベバリー・クリアー作

谷口由美子訳 赤坂三好絵

童話館出版



「子ねずみラルフのぼうけん」



「アレppoのキャットマン」

アイリーン・レイサム著

カリーム・シャムシ・バジャ著

清水裕子絵 安田菜津紀訳

あかね書房

シリアで戦争がおき、美しかったアレppoの街はあれはて、救急車の運転手をしてきたアラーは、街に取りのこされおびえているねこたちに気がつき、戦場でねこを救う活動をはじめた。

「モヤモヤそうだんクリニック」

池谷裕二文 ヨシタケシンスケ絵

NHK出版

「どうしたら記憶力がよくなるのか」「ゲームがやめられないのはどうしてか」など、小学生には悩みがいっぱい。よせられた質問に、脳研究者の池谷先生が、わかりやすく答えてくれる。

「竜のいる島」

たかしょいち作 太田大八絵 理論社



「水族館」

いきものとひとのいちにち

ほりかわあやこ作 福音館書店

水族館では、たくさんのスタッフが

それぞれの仕事をしながら、24時間体制で働いている。夜は何をしているのだろう？水そうの水はどうしていつもきれいな？チンアナゴはどうやってエサを食べる？水族館と生きもののひみつがわかる本。

「小さなバイキングビッケ」

ルーネル・ヨンソン作

エーヴェット・カールソン絵

石渡利康訳 評論社



昔、北ヨーロッパには、船で町をおそうあらくれもののバイキングたちがいた。族長のむすこビッケは、体は小さいけれど頭のいい男の子。カジまんのお父さんハルバルとの石はこび競争も、知恵をはたらかせて勝ってしまう。

